

# 地元企業景気動向調査

—令和7年10～12月実績および令和8年1～3月見通し—  
【特別調査・・・2026年（令和8年）の経営見通し】

令和7年12月



福島信用金庫

# ◆ ◆ ◆ 目 次 ◆ ◆ ◆

1.概 況 .....	2
2.業 種 別 .....	4
3.特 別 調 査 「2026年(令和8年)の経営見通し」.....	7
4.資 料	
資料1「設備投資と借入の動向」.....	9
資料2「原材料・仕入価格実績DIと販売・請負価格実績DI」 「経営上の問題点と当面の重点施策」.....	10
資料3「業種別主要DIの推移」.....	11
資料4 特別調査 集計結果表.....	15

## ◆ ◆ ◆ 調査概要 ◆ ◆ ◆

- 調査地域: 当金庫本支店所在地(県北地域)
- 調査時点: 令和7年12月1日～令和7年12月5日
- 調査内容: 令和7年7～9月期と比べた令和7年10～12月期の実績  
            令和7年10～12月期と比べた令和8年1～3月期の見通し
- 調査方法: 当金庫取引先へのアンケート聴き取りおよび留め置き調査
- 調査対象: 当金庫取引先中小企業

	調査対象企業数	有効回答数	有効回答率
製 造 業	73	68	93.2%
卸 売 業	25	21	84.0%
小 売 業	52	46	88.5%
サ ー ビ ス 業	40	35	87.5%
建 設 業	55	51	92.7%
不 動 産 業	18	17	94.4%
運 輸 業	17	17	100.0%
総 数	280	255	91.1%

分析方法: 各質問事項で「増加(上昇)」したとする企業が全体に占める  
構成比と、「減少(下降)」したとする企業の構成比の差(判断DI)  
を中心に分析

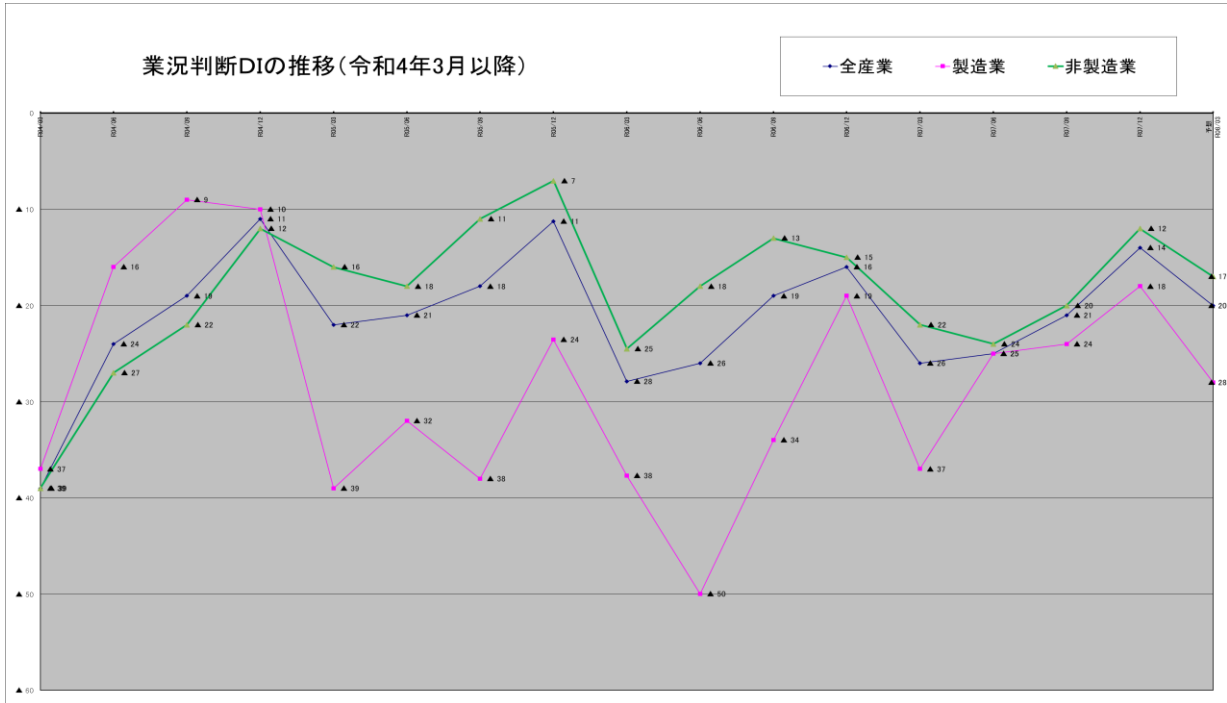
※ DI(Diffusion Index)＝「良い・やや良い割合」―「悪い・やや悪い割合」

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。記載の意見や予測は、いかなる契約の締結  
や解約を勧誘するものではありません。  
また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が  
その正確性および完全性を保証するものではありません。

# ◆◆◆概況◆◆◆

○当地区(福島市、伊達市、伊達郡)における令和7年12月期の中小企業の景気動向を調査(対象取引先:280社)した結果、業況判断DIは全産業で▲14ポイントとなり、前回調査結果(▲21)より7ポイント改善し、12月期の予想(▲20)を6ポイント上回った。

業種別では、製造業と建設業、運輸業で改善したが、建設業については令和6年9月期以来5期間ぶりの改善となった。



業況判断		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
全産業	良い	19.1	21.7	16.4	15.3	17.0	20.7	16.5	15.2	15.4	19.7	14.2
	悪い	-37.1	-33.0	-44.2	-41.8	-35.9	-36.8	-42.5	-39.7	-36.5	-33.5	-34.3
	DI	▲18	▲11	▲28	▲26	▲19	▲16	▲26	▲25	▲21	▲14	▲20
製造業	良い	9.9	22.1	14.5	11.1	11.4	21.4	18.3	20.6	16.9	25.0	13.2
	悪い	-47.9	-45.6	-52.2	-61.1	-45.7	-40.0	-54.9	-45.6	-40.8	-42.6	-41.2
	DI	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲25	▲24	▲18	▲28
卸売業	良い	26.1	26.1	8.3	13.0	13.0	21.7	9.1	4.5	22.7	15.0	5.0
	悪い	-39.1	-30.4	-50.0	-39.1	-47.8	-26.1	-40.9	-31.8	-27.3	-30.0	-30.0
	DI	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲27	▲5	▲15	▲25
小売業	良い	17.6	22.0	18.0	22.0	21.7	23.4	17.8	17.4	14.9	10.9	10.9
	悪い	-37.3	-26.0	-38.0	-30.0	-37.0	-34.0	-26.7	-34.8	-31.9	-37.0	-30.4
	DI	▲20	▲4	▲20	▲8	▲15	▲11	▲9	▲17	▲17	▲26	▲20
サービス業	良い	28.2	22.5	20.0	17.9	13.2	10.8	8.3	7.7	12.8	11.4	5.7
	悪い	-25.6	-30.0	-27.5	-33.3	-26.3	-40.5	-52.8	-43.6	-28.2	-31.4	-31.4
	DI	3	▲8	▲8	▲15	▲13	▲30	▲44	▲36	▲15	▲20	▲26
建設業	良い	25.9	26.4	18.9	9.4	19.2	23.5	18.5	20.4	15.1	25.5	23.5
	悪い	-29.6	-26.4	-50.9	-35.8	-25.0	-37.3	-35.2	-44.9	-54.7	-31.4	-39.2
	DI	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲24	▲40	▲6	▲16
不動産業	良い	17.6	12.5	31.3	26.7	21.4	18.8	23.5	17.6	17.6	17.6	17.6
	悪い	-5.9	-12.5	-31.3	-26.7	-28.6	-37.5	-29.4	-17.6	-11.8	-11.8	-11.8
	DI	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	0	6	6	6
運輸業	良い	11.8	5.9	0.0	18.8	31.3	23.5	18.8	0.0	5.9	29.4	23.5
	悪い	-70.6	-52.9	-52.9	-50.0	-37.5	-35.3	-50.0	-37.5	-29.4	-23.5	-35.3
	DI	▲59	▲47	▲53	▲31	▲6	▲12	▲31	▲38	▲24	6	▲12
(非製造業)	良い	22.4	21.6	17.0	16.8	19.0	20.4	15.8	13.2	14.9	17.7	14.5
	悪い	-33.3	-28.6	-41.5	-34.7	-32.3	-35.6	-37.9	-37.6	-34.9	-30.1	-31.7
	DI	▲11	▲7	▲25	▲18	▲13	▲15	▲22	▲24	▲20	▲12	▲17

仕入価格判断		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
全産業	上昇	69.0	61.4	57.2	62.7	64.6	61.6	65.6	59.1	54.1	62.0	49.8
	下降	-4.0	-3.7	-3.7	-2.6	-1.9	-1.5	-3.4	-5.1	-3.8	-4.7	-5.1
	DI	65	58	54	60	63	60	62	54	50	57	45
製造業	上昇	67.6	57.4	53.6	66.7	65.7	59.2	54.9	54.4	50.7	60.3	47.1
	下降	-7.0	0.0	-4.3	-1.4	0.0	-4.2	-4.2	-2.9	-4.2	-1.5	-2.9
	DI	61	57	49	65	66	55	51	51	46	59	44
卸売業	上昇	54.2	52.2	41.7	34.8	69.6	65.2	63.6	45.5	63.6	66.7	42.9
	下降	-4.2	-13.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	0.0	-9.1	-4.5	-4.8	-4.8
	DI	50	39	33	30	70	65	64	36	59	62	38
小売業	上昇	78.4	68.0	64.0	68.0	60.9	66.0	73.9	54.3	59.6	58.7	54.3
	下降	-2.0	-6.0	-2.0	-6.0	-2.2	0.0	-4.3	-10.9	-4.3	-8.7	-13.0
	DI	76	62	62	62	59	66	70	43	55	50	41
サービス業	上昇	61.5	55.0	57.5	66.7	71.1	73.7	72.2	71.8	64.1	80.0	57.1
	下降	-2.6	-5.0	-7.5	-2.6	-2.6	0.0	-2.8	-2.6	0.0	0.0	0.0
	DI	59	50	50	64	68	74	69	69	64	80	57
建設業	上昇	76.4	73.6	66.0	71.7	73.1	64.7	72.2	71.4	52.8	70.6	64.7
	下降	-1.8	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0	-5.7	0.0	0.0
	DI	75	74	66	72	71	65	70	71	47	71	65
不動産業	上昇	41.2	43.8	43.8	26.7	21.4	25.0	35.3	29.4	17.6	17.6	17.6
	下降	-5.9	-6.3	0.0	0.0	-14.3	-6.3	-11.8	-11.8	0.0	-5.9	-5.9
	DI	35	38	44	27	7	19	24	18	18	12	12
運輸業	上昇	88.2	64.7	58.8	62.5	58.8	52.9	87.5	75.0	58.8	52.9	29.4
	下降	-5.9	-5.9	-5.9	-6.3	0.0	0.0	0.0	-6.3	-5.9	-29.4	-17.6
	DI	82	59	53	58	59	53	88	69	53	24	12
(非製造業)	上昇	69.5	62.8	58.5	61.2	64.2	62.5	69.6	60.8	55.4	62.6	50.8
	下降	-3.0	-5.0	-3.5	-3.1	-2.6	-0.5	-3.1	-5.8	-3.6	-5.9	-5.9
	DI	67	58	55	58	62	62	66	55	52	57	45

○仕入価格判断は全産業で+57ポイントとなり、前回調査(+50)を7ポイント上回った。引き続き仕入価格の上昇感が強く、物価水準が緩やかながら上昇基調にあること窺える。

業種別にみると、特にサービス業と建設業でマイナスが大きくなっており、飲料や米をはじめとする食材価格、電気・ガス等エネルギーコストの高止まりの影響が窺える。加えて、人件費など間接コストの上昇が仕入価格全体の押し上げ要因となっていることが考えられる。

在庫判断		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
全産業	過剰	13.5	13.4	12.3	9.9	8.3	10.6	7.2	9.4	8.6	9.0	9.5
	不足	-9.3	-8.6	-6.6	-5.2	-7.4	-4.8	-11.1	-7.4	-6.2	-8.0	-5.5
	DI	4	5	6	5	1	6	▲4	2	2	1	4
製造業	過剰	15.7	11.9	14.5	13.9	14.3	15.5	11.4	11.6	9.9	11.8	13.2
	不足	-7.1	-6.0	-1.4	-2.8	-1.4	-1.4	-10.0	-7.2	-4.2	-5.9	-4.4
	DI	9	6	13	11	13	14	1	4	6	6	9
卸売業	過剰	20.8	26.1	12.5	17.4	13.0	17.4	9.1	9.1	0.0	9.5	14.3
	不足	0.0	-4.3	-4.2	0.0	0.0	0.0	-4.5	-9.1	-4.5	-4.8	0.0
	DI	21	22	8	17	13	17	5	0	▲5	5	14
小売業	過剰	17.6	16.0	8.0	10.0	6.5	6.4	6.5	10.9	6.4	6.5	4.3
	不足	-13.7	-12.0	-14.0	-4.0	-10.9	-10.6	-10.9	-8.7	-8.5	-10.9	-8.7
	DI	4	4	▲6	6	▲4	▲4	▲4	2	▲2	▲4	▲4
サービス業	過剰											
	不足											
	DI											
建設業	過剰	7.5	7.5	11.5	1.9	2.0	2.0	3.8	6.3	5.8	4.1	4.1
	不足	-1.9	-7.5	-1.9	-5.8	-7.8	-2.0	-9.6	-6.3	-9.6	-6.1	-4.1
	DI	6	0	10	▲4	▲6	0	▲6	0	▲4	▲2	0
不動産業	過剰	0.0	12.5	18.8	6.7	0.0	18.8	0.0	5.9	29.4	17.6	17.6
	不足	-41.2	-18.8	-25.0	-26.7	-35.7	-18.8	-29.4	-5.9	0.0	-17.6	-11.8
	DI	▲41	▲6	▲6	▲20	▲36	0	▲29	0	29	0	6
運輸業	過剰											
	不足											
	DI											
(非製造業)	過剰	12.4	14.1	11.3	7.9	5.2	8.1	5.1	8.3	8.0	7.5	7.5
	不足	-10.3	-9.9	-9.2	-6.4	-10.4	-6.6	-11.7	-7.5	-7.2	-9.0	-6.0
	DI	2	4	2	1	▲5	1	▲7	1	1	▲2	2

○在庫判断は全産業で+1ポイントとなり、前回調査から1ポイント低下した。全体としては在庫水準は過剰でも不足でもなく、概ね適正な水準に近づいていることが窺える。冬期に向けて需要の先行きが不透明な中、各業種とも在庫の積み増しを抑制し、慎重な在庫管理の姿勢が強まっているものと考えられる。

人手判断		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
全産業	過剰	5.5	4.9	7.5	8.6	4.7	7.3	7.3	8.9	7.5	5.1	7.9
	不足	-35.5	-41.2	-37.3	-33.3	-36.4	-37.8	-36.9	-33.5	-33.2	-38.6	-33.2
	DI	▲30	▲36	▲30	▲25	▲32	▲31	▲30	▲25	▲26	▲33	▲25
製造業	過剰	11.3	4.4	10.1	15.5	10.0	14.1	15.5	14.5	14.1	11.8	16.2
	不足	-38.0	-38.2	-34.8	-28.2	-31.4	-36.6	-35.2	-29.0	-35.2	-41.2	-33.8
	DI	▲27	▲34	▲25	▲13	▲21	▲23	▲20	▲14	▲21	▲29	▲18
卸売業	過剰	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-16.7	-26.1	-25.0	-8.7	-13.0	-26.1	-22.7	-18.2	-27.3	-23.8	-19.0
	DI	▲17	▲26	▲25	▲4	▲13	▲26	▲23	▲18	▲27	▲24	▲19
小売業	過剰	2.0	6.0	6.0	6.0	4.3	6.4	4.3	6.5	2.1	2.2	4.4
	不足	-29.4	-40.0	-40.0	-28.0	-30.4	-27.7	-26.1	-26.1	-34.0	-28.3	-26.7
	DI	▲27	▲34	▲34	▲22	▲26	▲21	▲22	▲20	▲32	▲26	▲22
サービス業	過剰	7.9	7.5	10.0	7.7	5.6	8.1	5.7	13.2	10.5	8.8	11.8
	不足	-36.8	-42.5	-42.5	-41.0	-44.4	-35.1	-37.1	-34.2	-26.3	-44.1	-41.2
	DI	▲29	▲35	▲33	▲33	▲39	▲27	▲31	▲21	▲16	▲35	▲29
建設業	過剰	3.6	7.5	9.6	5.7	1.9	3.9	3.8	8.2	7.5	2.0	3.9
	不足	-49.1	-56.6	-44.2	-47.2	-48.1	-47.1	-50.9	-46.9	-32.1	-41.2	-35.3
	DI	▲45	▲49	▲35	▲42	▲46	▲43	▲47	▲39	▲25	▲39	▲31
不動産業	過剰	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.3	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0
	不足	-11.8	-18.8	-18.8	-20.0	-28.6	-18.8	-17.6	-29.4	-23.5	-23.5	-17.6
	DI	▲12	▲19	▲19	▲13	▲29	▲13	▲18	▲24	▲18	▲24	▲18
運輸業	過剰	5.9	0.0	5.9	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	5.9
	不足	-47.1	-47.1	-41.2	-56.3	-58.8	-82.4	-68.8	-56.3	-58.8	-70.6	-58.8
	DI	▲41	▲47	▲35	▲50	▲59	▲82	▲56	▲56	▲59	▲71	▲53
(非製造業)	過剰	3.5	5.0	6.5	6.1	2.7	4.7	4.2	6.9	5.2	2.7	4.9
	不足	-34.7	-42.2	-38.2	-35.2	-38.3	-38.2	-37.6	-35.1	-32.5	-37.6	-33.0
	DI	▲31	▲37	▲32	▲29	▲36	▲34	▲33	▲28	▲27	▲35	▲28

○人手判断は全産業で▲33ポイントとなり、前回調査時(▲26)から7ポイント低下した。多くの業種で人手不足感が一段と強まり、雇用環境の逼迫が続いていることが窺える。

業種別では、運輸業、建設業、サービス業で特に不足感が強くみられる。業況改善や繁忙時における受注・顧客の増加に対し、採用や人材定着が進まないことが、人手不足を深刻化させる要因になっていることが考えられる。

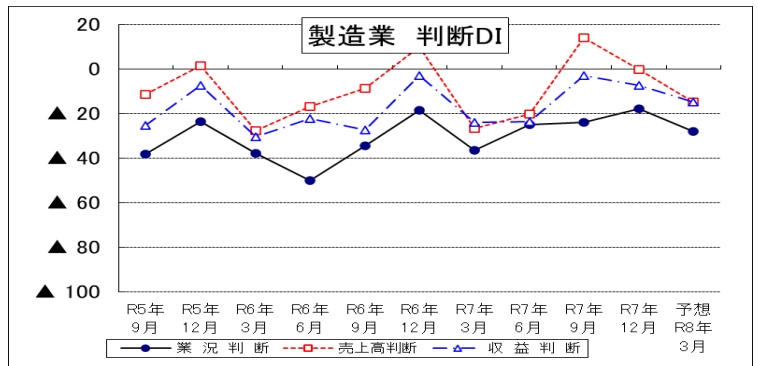
## ◆ ◆ ◆ 業種別 ◆ ◆ ◆

### 【製造業】

製造業の業況判断DIは▲18ポイントとなり、前回調査(▲24)から改善した。一方で、売上判断は前回のプラス域から±0へ、収益判断も後退しており、コスト上昇の影響から収益面では依然として厳しさが残る結果であった。

業種別にみると、生活関連品製造分野においては木製品製造で好調な一方、飲食料品や衣料品でマイナス推移が続くなど、消費者の節約志向が販売低下に影響していることが窺える。加工組立産業や素材型産業においては、省エネや省力化設備の投資などが続いていることにより、一部の業種では改善がみられた。

総じて、全体的に緩やかな持ち直しがみられるものの、収益面では依然としてコスト上昇の影響を受けやすい状況がみられた。



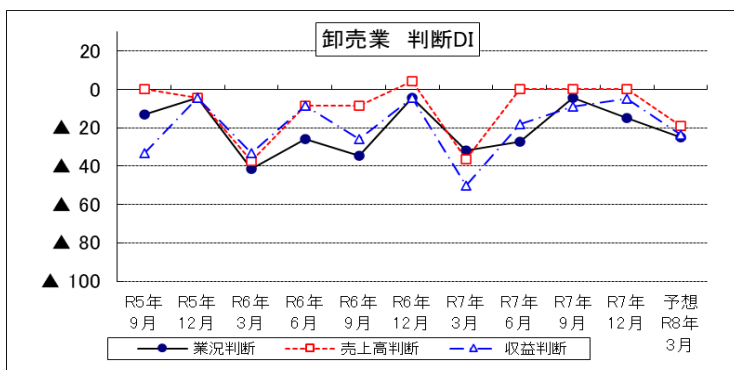
製造業	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲25	▲24	▲18	▲28
売上高判断	▲11	1	▲28	▲17	▲9	10	▲27	▲20	14	0	▲15
収益判断	▲25	▲7	▲30	▲22	▲27	▲3	▲24	▲24	▲3	▲7	▲15

### 【卸売業】

卸売業の業況判断DIは▲15ポイントとなり、前回調査から後退した。売上判断は横ばいで推移した一方、収益判断は▲5へと改善しており、収益環境は持ち直しつつあることが窺える。

業種別でみると、農畜産物・水産物卸売業は前回に続き改善がみられた。ただし、収穫・流通といった季節的な要因が強く、恒常的な景況回復には至っていないことが考えられる。また、食料飲食料卸売業では後退がみられた。物価高騰に伴う消費意欲低下や原材料価格、物流費上昇が業況を押し下げたものと考えられる。

総じて、消費動向の停滞感が残る中、収益確保に向け、経費削減や販路拡大を課題とする事業者が多くみられた。



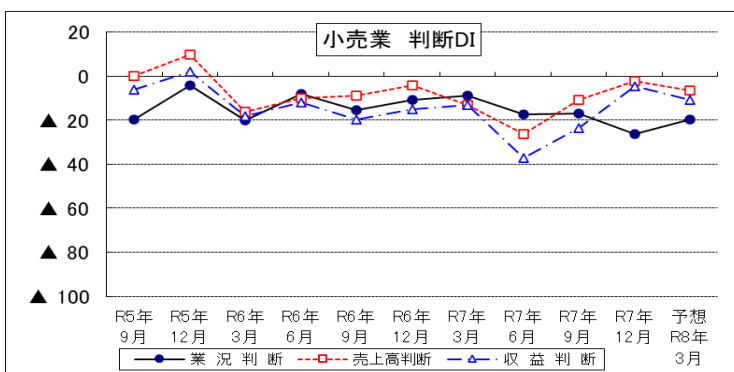
卸売業	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年 3月
業況判断	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲27	▲5	▲15	▲25
売上高判断	0	▲4	▲38	▲9	▲9	4	▲36	0	0	0	▲19
収益判断	▲33	▲4	▲33	▲9	▲26	▲4	▲50	▲18	▲9	▲5	▲24

### 【小売業】

小売業の業況判断DIは▲26ポイントとなり、前回調査(▲17)より後退した。一方で、売上判断、収益判断それぞれ改善しており、業況と実績に乖離がみられる結果であった。

業種別でみると、燃料小売業ではやや改善がみられたものの引き続き大幅なマイナスであった。政府の燃料価格抑制策により、価格変動が抑えられる一方で、売上低下がマージンの圧縮に影響していることが考えられる。また飲食料品小売業や自動車・自転車小売業では業況は後退したものの±0を維持した。物価の高止まりなどを背景に消費が慎重姿勢であるなど、節約志向の継続が窺える結果であった。

総じて季節要因などによる下支えはあるものの、物価上昇など消費者の慎重姿勢は根強く、業種全体として回復の足取りは鈍い状況が窺える。



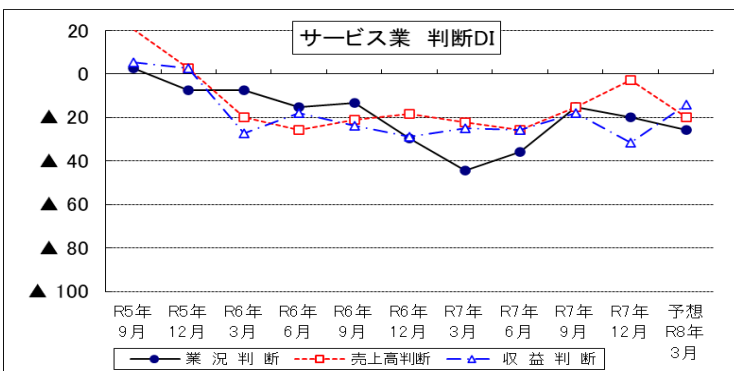
小売業	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年 3月
業況判断	▲20	▲4	▲20	▲8	▲15	▲11	▲9	▲17	▲17	▲26	▲20
売上高判断	0	10	▲16	▲10	▲9	▲4	▲13	▲26	▲11	▲2	▲7
収益判断	▲6	2	▲18	▲12	▲20	▲15	▲13	▲37	▲23	▲4	▲11

### 【サービス業】

サービス業の業況判断DIは▲20ポイントとなり、前回調査(▲15)より後退した。売上判断は▲3ポイントに改善した一方、収益判断は▲31ポイントに後退するなど、コスト面の圧迫が収益状況を厳しくしていることが窺える。

業種別にみると、紅葉シーズン、年末年始など、観光やイベント関連の回復により、その他のサービス業で改善がみられた。一方で、旅館その他の宿泊所は大きく後退となった。インバウンド需要が回復しており売上は持ち直しがみられるものの、原材料、燃料、人件費といったコスト上昇の影響で、収益性が厳しくなっていることが、業況に反映しているものと考えられる。

総じて、売上は回復基調にあるものの、収益性が低下しており、価格転嫁や業務効率の改善が多くの事業者で課題となっている。



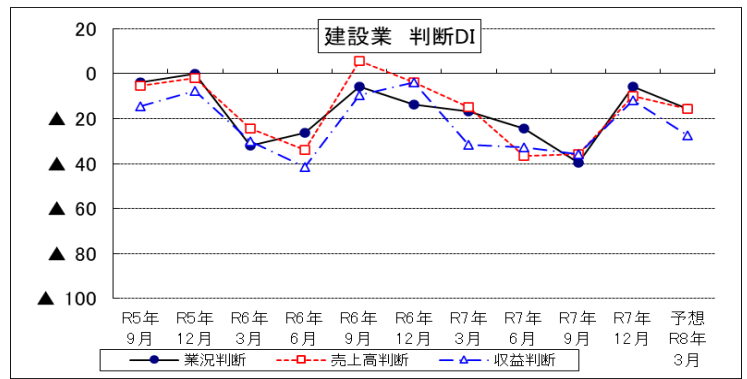
サービス業	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年 3月
業況判断	3	▲8	▲8	▲15	▲13	▲30	▲44	▲36	▲15	▲20	▲26
売上高判断	21	3	▲20	▲26	▲21	▲18	▲22	▲26	▲15	▲3	▲20
収益判断	5	3	▲28	▲18	▲24	▲29	▲25	▲26	▲18	▲31	▲14

### 【建設業】

建設業の業況判断DIは▲6ポイントとなり、前回調査(▲40)から大きく改善した。売上判断及び収益判断もそれぞれ改善するなど、一部受注環境の持ち直しが業況全体を押し上げた要因であることが窺える。

業種別では、総合工事、職別、設備のすべてで改善となった。特に設備工事業は前回に続きプラス域で推移するなど、老朽化による改修や省エネ設備への更新といったストック型の需要が下支えとなっている。一方で、地区内の新築や公共工事の受注は少なく、一部の事業者では県外へ受注エリアを拡大するなど持ち直しがみられる。

総じて、材料価格の高止まりや人手不足といった課題はあるものの、改善基調が窺える結果であった。



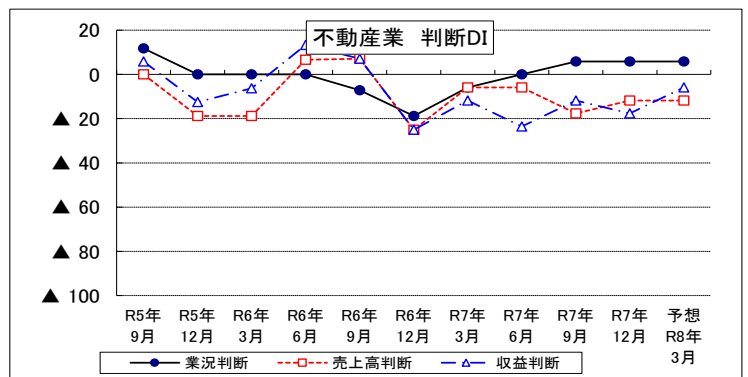
建設業	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	R7年6月	R7年9月	R7年12月	予想R8年3月
業況判断	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲24	▲40	▲6	▲16
売上高判断	▲5	▲2	▲25	▲34	6	▲4	▲15	▲37	▲36	▲10	▲16
収益判断	▲15	▲8	▲30	▲42	▲10	▲4	▲31	▲33	▲36	▲12	▲27

### 【不動産業】

不動産業の業況判断DIは前回同様6ポイントとプラス圏を維持した。売上判断は▲12ポイントへと改善がみられた一方、収益判断は▲18ポイントへ後退しており、取引は一定水準を保っているものの、利益面では厳しさが増している状況が窺える。

業種別では、建売・土地売買業が引き続きマイナスで推移しており、住宅取得に対する慎重姿勢や建築コストの高止まりの影響が窺える。一方で、不動産代理・仲介業ではプラス圏を維持しており、中古住宅への住み替えや相続関係の相談といった実需に基づく取引が業況を下支えしている。

総じて、金利上昇への警戒感や建築コストの高止まりを背景に、取得にあたっては慎重な動きの一方で、既存ストック市場は底堅い推移がみられる結果となっている。



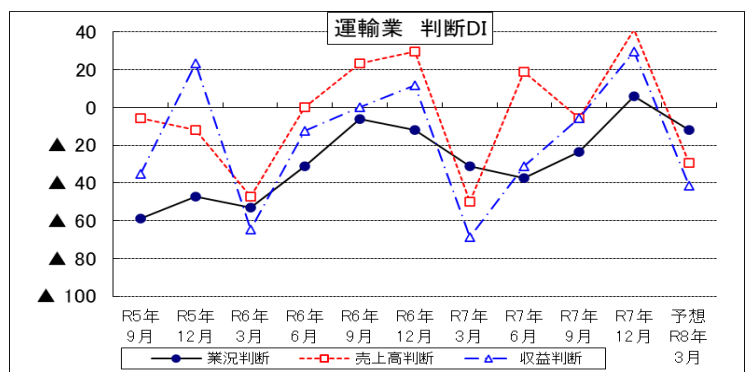
不動産業	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	R7年6月	R7年9月	R7年12月	予想R8年3月
業況判断	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	0	6	6	6
売上高判断	0	▲19	▲19	7	7	▲25	▲6	▲6	▲18	▲12	▲12
収益判断	6	▲13	▲6	13	7	▲25	▲12	▲24	▲12	▲18	▲6

### 【運輸業】

運輸業の業況判断DIは6ポイントとなり、前回調査(▲24)より大きく改善してプラス圏へ転じた。売上判断及び収益判断もそれぞれ大幅に改善しており、需要回復が業況全体を押し上げた結果といえる。

業種別では、貨物が均衡水準まで回復したことに加え、旅客においても一部で改善がみられている。価格抑制策による燃料価格安定がコスト面の下支えとなったほか、製造業や建設業の稼働回復、年末需要に向けた出荷量の増加が改善に寄与したものと考えられる。

総じて、需要回復とコスト環境の改善が同時に進んだことで、大きく改善がみられたものの、依然として人手不足や燃料価格の先行きは不透明感が強く、業況は引き続き注視が必要である。



運輸業	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	R7年6月	R7年9月	R7年12月	予想R8年3月
業況判断	▲59	▲47	▲53	▲31	▲6	▲12	▲31	▲38	▲24	6	▲12
売上高判断	▲6	▲12	▲47	0	24	29	▲50	19	▲6	41	▲29
収益判断	▲35	24	▲65	▲13	0	12	▲69	▲31	▲6	29	▲41

# ◆◆◆特別調査◆◆◆

## ～2026年(令和8年)の経営見通し～

問1 2026年の日本の景気についてどのように見通しているか

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.非常に良い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2.良い	2	0.8%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3.やや良い	28	11.0%	8	11.8%	2	9.5%	3	6.5%	3	8.6%	5	9.8%	2	11.8%	5	29.4%
4.普通	91	35.7%	17	25.0%	13	61.9%	24	52.2%	13	37.1%	11	21.6%	9	52.9%	4	23.5%
5.やや悪い	92	36.1%	29	42.6%	4	19.0%	15	32.6%	14	40.0%	23	45.1%	4	23.5%	3	17.6%
6.悪い	37	14.5%	12	17.6%	2	9.5%	2	4.3%	3	8.6%	11	21.6%	2	11.8%	5	29.4%
7.非常に悪い	5	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	5.7%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	255	100.0%	68	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

2026年の国内景気の見通しについて調査した結果、「5.やや悪い(36.1%)」が最も多く、「6.悪い(14.5%)」「7.非常に悪い(2.0%)」を合わせ5割以上の事業者が景気回復を見込んでいないことが分かる。また「1.非常に良い(0%)」「2.良い(0.8%)」「3.やや良い(11.0%)」の回答が合計で1割程度に留まるなど、全体として2026年の日本経済は好調とは言えず、現状維持からやや悪化を想定する見方が強く窺える結果であった。

問2 2026年の自社の業況をどのように見通しているか

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.非常に良い	1	0.4%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2.良い	3	1.2%	3	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3.やや良い	35	13.7%	11	16.2%	2	9.5%	7	15.2%	3	8.6%	5	9.8%	2	11.8%	5	29.4%
4.普通	105	41.2%	20	29.4%	14	66.7%	20	43.5%	17	48.6%	18	35.3%	10	58.8%	6	35.3%
5.やや悪い	74	29.0%	25	36.8%	3	14.3%	13	28.3%	10	28.6%	17	33.3%	3	17.6%	3	17.6%
6.悪い	31	12.2%	8	11.8%	2	9.5%	5	10.9%	3	8.6%	9	17.6%	1	5.9%	3	17.6%
7.非常に悪い	6	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	2	5.7%	2	3.9%	1	5.9%	0	0.0%
合計	255	100.0%	68	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

2026年の自社の業況見通しについて調査した結果では、「4.普通(41.2%)」が最多の回答で、次いで「やや悪い(29.0%)」が多く、「悪い(12.2%)」「非常に悪い(2.4%)」を合わせると約4割の事業者が業況が悪い見通しであることが分かる。また、「1.非常に良い(0.4%)」「2.良い(1.2%)」「3.やや良い(13.7%)」は約15%と、業況の良化を見込んでいる事業者は少数であることが窺える。業種別では、運輸業で良いと回答する割合が多く、一方建設業では、悪いと見通している事業者が過半数以上と最も多くなっている。

問3 自社の売上高の伸び率は2025年に比べてどのくらいになると見通しているか

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.30%以上の増加	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
2.20～29%の増加	3	1.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
3.10～19%の増加	11	4.3%	1	1.5%	2	9.5%	3	6.5%	1	2.9%	2	3.9%	2	11.8%	0	0.0%
4.10%未満の増加	55	21.7%	21	31.3%	2	9.5%	8	17.4%	8	22.9%	7	13.7%	1	5.9%	8	47.1%
5.変わらない	106	41.7%	28	41.8%	12	57.1%	17	37.0%	14	40.0%	18	35.3%	10	58.8%	7	41.2%
6.10%未満の減少	44	17.3%	10	14.9%	3	14.3%	12	26.1%	9	25.7%	9	17.6%	1	5.9%	0	0.0%
7.10～19%の減少	21	8.3%	5	7.5%	2	9.5%	6	13.0%	1	2.9%	4	7.8%	2	11.8%	1	5.9%
8.20～29%の減少	7	2.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	4	7.8%	0	0.0%	1	5.9%
9.30%以上の減少	5	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	3	5.9%	1	5.9%	0	0.0%
合計	254	100.0%	67	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

売上高の見通しについては、「5.変わらない(41.7%)」が最も多く、次いで「4.10%未満の増加(21.7%)」となっている。一方「3.10%以上の増加」を見込む事業者は1割にとどまっている。減少を見込む企業も合計で3割存在しており、売上的大幅な拡大を想定する企業は少ない。全体として、売り上げは横ばいもしくは小幅な増減を見込む企業が中心となっている。

問4 自社の業況が上向き転換点をいつ頃と見通しているか

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.すでに上向いている	29	11.6%	5	7.8%	3	14.3%	4	8.7%	4	11.4%	6	11.8%	2	11.8%	5	29.4%
2.6か月以内	40	15.9%	11	17.2%	3	14.3%	11	23.9%	4	11.4%	5	9.8%	4	23.5%	2	11.8%
3.1年後	39	15.5%	16	25.0%	2	9.5%	8	17.4%	5	14.3%	5	9.8%	2	11.8%	1	5.9%
4.2年後	26	10.4%	8	12.5%	4	19.0%	2	4.3%	1	2.9%	7	13.7%	1	5.9%	3	17.6%
5.3年後	24	9.6%	4	6.3%	2	9.5%	3	6.5%	4	11.4%	8	15.7%	2	11.8%	1	5.9%
6.3年超	21	8.4%	7	10.9%	2	9.5%	1	2.2%	5	14.3%	5	9.8%	1	5.9%	0	0.0%
7.業況改善の見通しは立たない	72	28.7%	13	20.3%	5	23.8%	17	37.0%	12	34.3%	15	29.4%	5	29.4%	5	29.4%
合計	251	100.0%	64	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

自社の業況が上向き転換点について調査した結果、「1.すでに上向いている(11.6%)」、「2.6か月以内(15.9%)」、「1年後(15.5%)」と回答する事業者は4割を占める一方、「7.業況改善の見通しは立たない(28.7%)」とする回答も高い割合であった。2年後から3年超まで回答は分散しており、企業間で業況判断や回復時期に対する認識に差が生じていることが伺える結果であった。

問5 紙の手形・小切手の使用状況と使用の理由について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
使 っ て い る	1.取引先との慣行で使わざるを得ない	31	12.3%	10	14.7%	7	35.0%	7	15.2%	4	11.4%	2	4.0%	0	0.0%	1	5.9%
	2.経理事務の変更が困難	5	2.0%	1	1.5%	0	0.0%	1	2.2%	1	2.9%	1	2.0%	1	5.9%	0	0.0%
	3.コスト面で現状のままが最適	10	4.0%	3	4.4%	1	5.0%	2	4.3%	1	2.9%	1	2.0%	0	0.0%	2	11.8%
	4.でんさい、IBはセキュリティ面に懸念	3	1.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.でんさい、IBの操作面に懸念	5	2.0%	0	0.0%	1	5.0%	1	2.2%	0	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	1	5.9%
	6.その他	7	2.8%	5	7.4%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	61	24.1%	20	29.4%	9	45.0%	12	26.1%	6	17.1%	9	18.0%	1	5.9%	4	23.5%
や め た	7.でんさい	21	8.3%	11	16.2%	0	0.0%	3	6.5%	0	0.0%	6	12.0%	0	0.0%	1	5.9%
	8.IB	28	11.1%	6	8.8%	3	15.0%	4	8.7%	1	2.9%	12	24.0%	0	0.0%	2	11.8%
	9.その他	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
	小計	51	20.2%	17	25.0%	3	15.0%	7	15.2%	2	5.7%	18	36.0%	1	5.9%	3	17.6%
	10.そもそも使っていない	141	55.7%	31	45.6%	8	40.0%	27	58.7%	27	77.1%	23	46.0%	15	88.2%	10	58.8%
	合計	253	100.0%	68	100.0%	20	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	50	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

紙の手形小切手の使用状況と使用理由等について調査した結果、「10.そもそも使っていない(55.7%)」が過半を占め、元から利用がない事業者が多数派となっている。未だ使用している事業者のその使用理由としては「1.取引先との慣行(12.3%)」が最も多く、次いでコストや事務面の理由が続いている。一方で、でんさいやインターネットバンキングへ切り替えた事業者も一定数おり、紙媒体の手形・小切手利用者は減少傾向にある結果であった。

## 設備投資と借入の動向

(資料1)

### (1) 設備状況判断DI

	全産業	製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	運輸業
前回調査	▲ 10	▲ 9	▲ 10	▲ 9	▲ 5	▲ 13	▲ 18
今回調査	▲ 16	▲ 16	▲ 8	▲ 15	▲ 14	▲ 20	▲ 35
(次回予想)	(▲ 13)	(▲ 6)	(▲ 8)	(▲ 18)	(▲ 14)	(▲ 21)	(▲ 24)

### (2) 設備投資実績(10~12月)

(単位: %)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	4.2	1.3	4.4	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	11.8	4.0	0.0	5.9
機械・設備の新・増設	5.1	6.7	5.9	5.8	4.8	4.8	—	—	2.9	5.4	9.8	18.0	5.9	0.0
機械・設備の更改	8.0	8.8	11.8	10.1	0.0	9.5	—	—	14.7	16.2	7.8	8.0	11.8	11.8
事務機器	8.9	7.9	7.4	7.2	9.5	4.8	8.7	13.3	5.9	5.4	13.7	10.0	5.9	0.0
車 輛	8.0	11.3	4.4	10.1	9.5	23.8	6.5	8.9	0.0	5.4	9.8	8.0	35.3	29.4
そ の 他	0.4	0.8	1.5	1.4	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実 施 せ ず	73.4	72.0	75.0	73.9	81.0	66.7	82.6	82.2	79.4	70.3	62.7	70.0	52.9	52.9

### (3) 設備投資の予定(1~3月)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	2.2	2.1	2.9	5.6	5.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0
機械・設備の新・増設	5.7	5.4	7.4	7.0	5.0	4.8	—	—	0.0	5.4	14.0	8.0	0.0	6.3
機械・設備の更改	6.6	6.2	8.8	11.3	5.0	0.0	—	—	12.5	10.8	8.0	4.0	0.0	6.3
事務機器	7.0	7.9	4.4	5.6	5.0	9.5	11.6	8.7	0.0	2.7	12.0	12.0	6.3	12.5
車 輛	8.3	5.4	5.9	2.8	10.0	9.5	4.7	6.5	0.0	2.7	12.0	4.0	31.3	18.8
そ の 他	0.9	1.7	2.9	2.8	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実 施 予 定 な し	77.3	77.2	76.5	71.8	80.0	76.2	83.7	82.6	87.5	81.1	68.0	78.0	68.8	75.0

### (4) 借入動向

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業		不動産業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
借入した	21.2	19.2	20.6	21.1	23.8	18.2	23.9	23.4	11.4	15.4	25.5	13.5	17.6	23.5	23.5	23.5
借入予定あり	16.2	18.4	19.1	19.7	14.3	18.2	10.9	21.7	5.9	0.0	19.6	25.5	12.5	17.6	35.3	23.5

原材料・仕入実績と販売・請負価格実績

(資料2)

R07年12月期 景気動向調査 原材料・仕入価格実績と販売・請負価格実績

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
原材料・仕入 価格実績	上昇	60.3	85.7	66.7	58.7	80.0	70.6	17.6	52.9	62.0	62.6
	下降	1.5	0.0	4.8	8.7	0.0	0.0	5.9	29.4	4.7	5.9
DI		59	86	62	50	80	71	12	24	57	57

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
販売・請負 価格実績	上昇	13.2	0.0	38.1	30.4	37.1	31.4	11.8	23.5	25.9	30.5
	下降	2.9	7.1	4.8	8.7	2.9	19.6	5.9	0.0	7.5	9.1
DI		10	▲7	33	22	34	12	6	24	18	21

経営上の問題点と重点施策(上位3項目)

<経営上の問題点>

<当面の重点経営課題>

業種	順位	(前回)	項目	比率
製造業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	48.5%
	2位	(2位)	原材料高	42.6%
	3位	-	人件費の増加	39.7%
卸売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	47.6%
	2位	(2位)	同業者間の競争の激化	23.8%
	2位	-	利幅の縮小	23.8%
	2位	(2位)	仕入先からの値上げ要請	23.8%
小売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	52.1%
	2位	(2位)	利幅の縮小	39.1%
	3位	-	人件費の増加	23.9%
サービス業	1位	(2位)	売上の停滞・減少	51.4%
	1位	(1位)	材料価格の上昇	51.4%
	3位	(3位)	人件費の増加	25.7%
建設業	1位	(1位)	材料価格の上昇	49.0%
	2位	(1位)	売上の停滞・減少	47.0%
	3位	(3位)	人手不足	37.2%
不動産業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	41.1%
	2位	(1位)	利幅の縮小	29.4%
	2位	(3位)	商品物件の不足	29.4%
運輸業	1位	(2位)	人手不足	64.7%
	1位	(1位)	材料価格の上昇	64.7%
	3位	(3位)	人件費の増加	58.8%

順位	(前回)	項目	比率
1位	(1位)	販路を広げる	52.9%
2位	(2位)	経費を節減する	45.5%
3位	(3位)	人材を確保する	36.7%
1位	(1位)	経費を節減する	47.6%
2位	(2位)	販路を広げる	33.3%
3位	(2位)	情報力を強化する	19.0%
3位	-	提携先を見つける	19.0%
3位	-	流通経路の見直しをする	19.0%
1位	(1位)	経費を節減する	58.6%
2位	(2位)	品揃えを改善する	41.3%
3位	(2位)	売れ筋商品を取扱う	26.0%
3位	-	人材を確保する	26.0%
1位	(1位)	経費を節減する	60.0%
2位	(2位)	販路を広げる	45.7%
3位	(3位)	人材を確保する	22.8%
1位	(2位)	人材を確保する	54.9%
2位	(3位)	経費を節減する	45.0%
3位	-	技術力を高める	41.1%
1位	-	情報力を強化する	41.1%
2位	(2位)	販路を広げる	35.2%
3位	(1位)	経費を節減する	29.4%
1位	(1位)	人材を確保する	70.5%
2位	(2位)	経費を節減する	41.1%
3位	-	販路を広げる	23.5%
3位	(3位)	労働条件を改善する	23.5%

業種別主要DIの推移

(資料3)

(単位:%)

製造業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	9.9	22.1	14.5	11.1	11.4	21.4	18.3	20.6	16.9	25.0	13.2
	悪い	-47.9	-45.6	-52.2	-61.1	-45.7	-40.0	-54.9	-45.6	-40.8	-42.6	-41.2
	DI	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲25	▲24	▲18	▲28
売上高判断	増加	28.2	33.8	21.7	26.4	30.0	38.0	19.7	26.1	33.8	29.4	14.7
	減少	-39.4	-32.4	-49.3	-43.1	-38.6	-28.2	-46.5	-46.4	-19.7	-29.4	-29.4
	DI	▲11	1	▲28	▲17	▲9	10	▲27	▲20	14	0	▲15
収益判断	増加	19.7	27.9	17.4	25.0	17.1	25.4	23.9	23.5	25.4	25.0	14.7
	減少	-45.1	-35.3	-47.8	-47.2	-44.3	-28.2	-47.9	-47.1	-28.2	-32.4	-29.4
	DI	▲25	▲7	▲30	▲22	▲27	▲3	▲24	▲24	▲3	▲7	▲15
原材料価格判断	上昇	67.6	57.4	53.6	66.7	65.7	59.2	54.9	54.4	50.7	60.3	47.1
	下降	-7.0	0.0	-4.3	-1.4	0.0	-4.2	-4.2	-2.9	-4.2	-1.5	-2.9
	DI	61	57	49	65	66	55	51	51	46	59	44
在庫判断	過剰	15.7	11.9	14.5	13.9	14.3	15.5	11.4	11.6	9.9	11.8	13.2
	不足	-7.1	-6.0	-1.4	-2.8	-1.4	-1.4	-10.0	-7.2	-4.2	-5.9	-4.4
	DI	9	6	13	11	13	14	1	4	6	6	9
資金繰り判断	楽	8.6	5.9	7.2	6.9	5.7	7.0	8.5	1.4	5.6	2.9	2.9
	苦しい	-31.4	-29.4	-30.4	-34.7	-32.9	-26.8	-36.6	-30.4	-29.6	-27.9	-27.9
	DI	▲23	▲24	▲23	▲28	▲27	▲20	▲28	▲29	▲24	▲25	▲25
人手判断	過剰	11.3	4.4	10.1	15.5	10.0	14.1	15.5	14.5	14.1	11.8	16.2
	不足	-38.0	-38.2	-34.8	-28.2	-31.4	-36.6	-35.2	-29.0	-35.2	-41.2	-33.8
	DI	▲27	▲34	▲25	▲13	▲21	▲23	▲20	▲14	▲21	▲29	▲18
設備状況判断	過剰	11.4	8.8	15.9	15.3	5.8	8.5	15.7	13.4	11.6	7.4	13.2
	不足	-21.4	-20.6	-20.3	-20.8	-20.3	-19.7	-20.0	-17.9	-20.3	-23.5	-19.1
	DI	▲10	▲12	▲4	▲6	▲14	▲11	▲4	▲4	▲9	▲16	▲6
前年比売上高	増加	29.6	32.4	21.7	31.0	28.6	25.4	21.1	29.0	31.0	26.5	
	減少	-32.4	-41.2	-52.2	-42.3	-44.3	-43.7	-52.1	-40.6	-33.8	-41.2	
	DI	▲3	▲9	▲30	▲11	▲16	▲18	▲31	▲12	▲3	▲15	
前年比収益	増加	23.9	25.0	20.3	23.9	25.7	19.7	19.7	23.2	29.6	25.0	
	減少	-45.1	-44.1	-58.0	-46.5	-42.9	-50.7	-52.1	-46.4	-32.4	-42.6	
	DI	▲21	▲19	▲38	▲23	▲17	▲31	▲32	▲23	▲3	▲18	

卸売業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	26.1	26.1	8.3	13.0	13.0	21.7	9.1	4.5	22.7	15.0	5.0
	悪い	-39.1	-30.4	-50.0	-39.1	-47.8	-26.1	-40.9	-31.8	-27.3	-30.0	-30.0
	DI	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲27	▲5	▲15	▲25
売上高判断	増加	25.0	26.1	16.7	34.8	21.7	26.1	13.6	27.3	27.3	28.6	19.0
	減少	-25.0	-30.4	-54.2	-43.5	-30.4	-21.7	-50.0	-27.3	-27.3	-28.6	-38.1
	DI	0	▲4	▲38	▲9	▲9	4	▲36	0	0	0	▲19
収益判断	増加	16.7	17.4	12.5	30.4	13.0	21.7	4.5	18.2	13.6	19.0	9.5
	減少	-50.0	-21.7	-45.8	-39.1	-39.1	-26.1	-54.5	-36.4	-22.7	-23.8	-33.3
	DI	▲33	▲4	▲33	▲9	▲26	▲4	▲50	▲18	▲9	▲5	▲24
仕入価格判断	上昇	54.2	52.2	41.7	34.8	69.6	65.2	63.6	45.5	63.6	66.7	42.9
	下降	-4.2	-13.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	0.0	-9.1	-4.5	-4.8	-4.8
	DI	50	39	33	30	70	65	64	36	59	62	38
在庫判断	過剰	20.8	26.1	12.5	17.4	13.0	17.4	9.1	9.1	0.0	9.5	14.3
	不足	0.0	-4.3	-4.2	0.0	0.0	0.0	-4.5	-9.1	-4.5	-4.8	0.0
	DI	21	22	8	17	13	17	5	0	▲5	5	14
資金繰り判断	楽	8.3	13.0	8.3	13.0	8.7	8.7	4.5	4.5	13.6	9.5	9.5
	苦しい	-25.0	-8.7	-20.8	-13.0	-13.0	-4.3	-22.7	-27.3	-18.2	-19.0	-28.6
	DI	▲17	4	▲13	0	▲4	4	▲18	▲23	▲5	▲10	▲19
人手判断	過剰	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-16.7	-26.1	-25.0	-8.7	-13.0	-26.1	-22.7	-18.2	-27.3	-23.8	-19.0
	DI	▲17	▲26	▲25	▲4	▲13	▲26	▲23	▲18	▲27	▲24	▲19
設備状況判断	過剰	0.0	0.0	4.2	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-4.2	-4.3	-12.5	-8.7	-13.0	-13.0	0.0	-4.5	-4.5	-14.3	-14.3
	DI	▲4	▲4	▲8	▲4	▲13	▲13	0	▲5	▲5	▲14	▲14
前年比売上高	増加	37.5	47.8	20.8	26.1	17.4	34.8	31.8	36.4	22.7	28.6	
	減少	-33.3	-30.4	-37.5	-47.8	-52.2	-30.4	-36.4	-22.7	-27.3	-33.3	
	DI	4	17	▲17	▲22	▲35	4	▲5	14	▲5	▲5	
前年比収益	増加	29.2	30.4	12.5	21.7	13.0	30.4	22.7	27.3	22.7	28.6	
	減少	-45.8	-26.1	-41.7	-47.8	-47.8	-30.4	-31.8	-22.7	-22.7	-28.6	
	DI	▲17	4	▲29	▲26	▲35	0	▲9	5	0	0	

## 業種別主要DIの推移

(資料3)

小売業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況 判断	良い	17.6	22.0	18.0	22.0	21.7	23.4	17.8	17.4	14.9	10.9	10.9
	悪い	-37.3	-26.0	-38.0	-30.0	-37.0	-34.0	-26.7	-34.8	-31.9	-37.0	-30.4
	DI	▲ 20	▲ 4	▲ 20	▲ 8	▲ 15	▲ 11	▲ 9	▲ 17	▲ 17	▲ 26	▲ 20
売上高 判断	増加	29.4	42.0	24.0	28.0	30.4	29.8	28.3	19.6	27.7	30.4	26.1
	減少	-29.4	-32.0	-40.0	-38.0	-39.1	-34.0	-41.3	-45.7	-38.3	-32.6	-32.6
	DI	0	10	▲ 16	▲ 10	▲ 9	▲ 4	▲ 13	▲ 26	▲ 11	▲ 2	▲ 7
収益 判断	増加	27.5	38.0	20.0	28.0	23.9	23.4	26.1	13.0	17.0	26.1	23.9
	減少	-33.3	-36.0	-38.0	-40.0	-43.5	-38.3	-39.1	-50.0	-40.4	-30.4	-34.8
	DI	▲ 6	2	▲ 18	▲ 12	▲ 20	▲ 15	▲ 13	▲ 37	▲ 23	▲ 4	▲ 11
仕入価格 判断	上昇	78.4	68.0	64.0	68.0	60.9	66.0	73.9	54.3	59.6	58.7	54.3
	下降	-2.0	-6.0	-2.0	-6.0	-2.2	0.0	-4.3	-10.9	-4.3	-8.7	-13.0
	DI	76	62	62	62	59	66	70	43	55	50	41
在庫 判断	過剰	17.6	16.0	8.0	10.0	6.5	6.4	6.5	10.9	6.4	6.5	4.3
	不足	-13.7	-12.0	-14.0	-4.0	-10.9	-10.6	-10.9	-8.7	-8.5	-10.9	-8.7
	DI	4	4	▲ 6	6	▲ 4	▲ 4	▲ 4	2	▲ 2	▲ 4	▲ 4
資金繰り 判断	楽	5.9	10.0	10.0	6.0	6.5	8.5	4.3	8.7	6.4	4.4	6.5
	苦しい	-19.6	-16.0	-18.0	-22.0	-21.7	-23.4	-30.4	-30.4	-23.4	-28.9	-37.0
	DI	▲ 14	▲ 6	▲ 8	▲ 16	▲ 15	▲ 15	▲ 26	▲ 22	▲ 17	▲ 24	▲ 30
人手 判断	過剰	2.0	6.0	6.0	6.0	4.3	6.4	4.3	6.5	2.1	2.2	4.4
	不足	-29.4	-40.0	-40.0	-28.0	-30.4	-27.7	-26.1	-26.1	-34.0	-28.3	-26.7
	DI	▲ 27	▲ 34	▲ 34	▲ 22	▲ 26	▲ 21	▲ 22	▲ 20	▲ 32	▲ 26	▲ 22
設備状況 判断	過剰	7.8	6.0	6.0	2.0	4.4	2.1	4.3	4.3	6.4	2.2	2.2
	不足	-19.6	-22.0	-16.0	-18.0	-20.0	-19.1	-13.0	-19.6	-14.9	-17.4	-20.0
	DI	▲ 12	▲ 16	▲ 10	▲ 16	▲ 16	▲ 17	▲ 9	▲ 15	▲ 9	▲ 15	▲ 18
前年比 売上高	増加	29.4	32.0	36.0	38.0	32.6	29.8	31.1	28.3	21.3	21.7	
	減少	-35.3	-44.0	-22.0	-32.0	-37.0	-34.0	-24.4	-45.7	-31.9	-47.8	
	DI	▲ 6	▲ 12	14	6	▲ 4	▲ 4	7	▲ 17	▲ 11	▲ 26	
前年比 収益	増加	21.6	26.0	26.0	30.0	28.3	23.4	24.4	13.0	10.6	17.4	
	減少	-45.1	-50.0	-32.0	-34.0	-41.3	-36.2	-26.7	-50.0	-40.4	-47.8	
	DI	▲ 24	▲ 24	▲ 6	▲ 4	▲ 13	▲ 13	▲ 2	▲ 37	▲ 30	▲ 30	

サービス業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況 判断	良い	28.2	22.5	20.0	17.9	13.2	10.8	8.3	7.7	12.8	11.4	5.7
	悪い	-25.6	-30.0	-27.5	-33.3	-26.3	-40.5	-52.8	-43.6	-28.2	-31.4	-31.4
	DI	3	▲ 8	▲ 8	▲ 15	▲ 13	▲ 30	▲ 44	▲ 36	▲ 15	▲ 20	▲ 26
売上高 判断	増加	43.6	30.0	15.0	20.5	21.1	18.4	25.0	23.1	15.4	22.9	11.4
	減少	-23.1	-27.5	-35.0	-46.2	-42.1	-36.8	-47.2	-48.7	-30.8	-25.7	-31.4
	DI	21	3	▲ 20	▲ 26	▲ 21	▲ 18	▲ 22	▲ 26	▲ 15	▲ 3	▲ 20
収益 判断	増加	33.3	30.0	12.5	20.5	15.8	10.5	22.2	20.5	12.8	11.4	11.4
	減少	-28.2	-27.5	-40.0	-38.5	-39.5	-39.5	-47.2	-46.2	-30.8	-42.9	-25.7
	DI	5	3	▲ 28	▲ 18	▲ 24	▲ 29	▲ 25	▲ 26	▲ 18	▲ 31	▲ 14
材料価格 判断	上昇	61.5	55.0	57.5	66.7	71.1	73.7	72.2	71.8	64.1	80.0	57.1
	下降	-2.6	-5.0	-7.5	-2.6	-2.6	0.0	-2.8	-2.6	0.0	0.0	0.0
	DI	59	50	50	64	68	74	69	69	64	80	57
在庫 判断	過剰											
	不足											
	DI											
資金繰り 判断	楽	7.7	7.5	7.5	5.1	2.7	5.3	2.8	5.1	7.7	8.6	5.7
	苦しい	-33.3	-27.5	-32.5	-23.1	-32.4	-31.6	-27.8	-30.8	-28.2	-22.9	-28.6
	DI	▲ 26	▲ 20	▲ 25	▲ 18	▲ 30	▲ 26	▲ 25	▲ 26	▲ 21	▲ 14	▲ 23
人手 判断	過剰	7.9	7.5	10.0	7.7	5.6	8.1	5.7	13.2	10.5	8.8	11.8
	不足	-36.8	-42.5	-42.5	-41.0	-44.4	-35.1	-37.1	-34.2	-26.3	-44.1	-41.2
	DI	▲ 29	▲ 35	▲ 33	▲ 33	▲ 39	▲ 27	▲ 31	▲ 21	▲ 16	▲ 35	▲ 29
設備状況 判断	過剰	5.1	2.5	5.0	5.3	5.3	5.3	5.6	2.6	7.7	2.9	3.0
	不足	-20.5	-17.5	-20.0	-26.3	-26.3	-31.6	-19.4	-17.9	-20.5	-22.9	-24.2
	DI	▲ 15	▲ 15	▲ 15	▲ 21	▲ 21	▲ 26	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 20	▲ 21
前年比 売上高	増加	35.9	35.0	27.5	23.1	21.1	21.1	22.2	23.1	20.5	20.0	
	減少	-28.2	-40.0	-22.5	-38.5	-44.7	-47.4	-47.2	-53.8	-33.3	-37.1	
	DI	8	▲ 5	5	▲ 15	▲ 24	▲ 26	▲ 25	▲ 31	▲ 13	▲ 17	
前年比 収益	増加	30.8	32.5	25.0	17.9	10.5	10.5	19.4	17.9	20.5	11.4	
	減少	-33.3	-40.0	-27.5	-33.3	-47.4	-47.4	-47.2	-53.8	-35.9	-42.9	
	DI	▲ 3	▲ 8	▲ 3	▲ 15	▲ 37	▲ 37	▲ 28	▲ 36	▲ 15	▲ 31	

業種別主要DIの推移

(資料3)

建設業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	25.9	26.4	18.9	9.4	19.2	23.5	18.5	20.4	15.1	25.5	23.5
	悪い	-29.6	-26.4	-50.9	-35.8	-25.0	-37.3	-35.2	-44.9	-54.7	-31.4	-39.2
	DI	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲24	▲40	▲6	▲16
売上高判断	増加	25.5	24.5	22.6	15.1	36.5	31.4	25.9	18.4	15.1	25.5	23.5
	減少	-30.9	-26.4	-47.2	-49.1	-30.8	-35.3	-40.7	-55.1	-50.9	-35.3	-39.2
	DI	▲5	▲2	▲25	▲34	6	▲4	▲15	▲37	▲36	▲10	▲16
収益判断	増加	16.4	30.2	18.9	13.2	21.2	29.4	18.5	18.4	11.3	19.6	11.8
	減少	-30.9	-37.7	-49.1	-54.7	-30.8	-33.3	-50.0	-51.0	-47.2	-31.4	-39.2
	DI	▲15	▲8	▲30	▲42	▲10	▲4	▲31	▲33	▲36	▲12	▲27
材料価格判断	上昇	76.4	73.6	66.0	71.7	73.1	64.7	72.2	71.4	52.8	70.6	64.7
	下降	-1.8	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0	-5.7	0.0	0.0
	DI	75	74	66	72	71	65	70	71	47	71	65
在庫判断	過剰	7.5	7.5	11.5	1.9	2.0	2.0	3.8	6.3	5.8	4.1	4.1
	不足	-1.9	-7.5	-1.9	-5.8	-7.8	-2.0	-9.6	-6.3	-9.6	-6.1	-4.1
	DI	6	0	10	▲4	▲6	0	▲6	0	▲4	▲2	0
資金繰り判断	楽	9.1	9.4	13.2	15.1	13.5	5.9	7.5	10.2	5.7	9.8	7.8
	苦しい	-16.4	-15.1	-15.1	-20.8	-21.2	-15.7	-17.0	-18.4	-26.4	-13.7	-21.6
	DI	▲7	▲6	▲2	▲6	▲8	▲10	▲9	▲8	▲21	▲4	▲14
人手判断	過剰	3.6	7.5	9.6	5.7	1.9	3.9	3.8	8.2	7.5	2.0	3.9
	不足	-49.1	-56.6	-44.2	-47.2	-48.1	-47.1	-50.9	-46.9	-32.1	-41.2	-35.3
	DI	▲45	▲49	▲35	▲42	▲46	▲43	▲47	▲39	▲25	▲39	▲31
設備状況判断	過剰	3.6	1.9	1.9	3.8	3.8	3.9	3.7	6.1	3.8	5.9	6.0
	不足	-10.9	-7.5	-13.2	-9.4	-9.6	-7.8	-3.7	-10.2	-13.5	-13.7	-14.0
	DI	▲7	▲6	▲11	▲6	▲6	▲4	0	▲4	▲10	▲8	▲8
前年比売上高	増加	32.7	22.6	17.0	11.3	21.2	31.4	22.2	28.6	18.9	25.5	
	減少	-30.9	-39.6	-58.5	-56.6	-42.3	-37.3	-48.1	-53.1	-52.8	-43.1	
	DI	2	▲17	▲42	▲45	▲21	▲6	▲26	▲24	▲34	▲18	
前年比収益	増加	25.5	22.6	20.8	11.3	17.3	25.5	20.4	26.5	18.9	25.5	
	減少	-36.4	-39.6	-58.5	-50.9	-36.5	-43.1	-50.0	-51.0	-50.9	-47.1	
	DI	▲11	▲17	▲38	▲40	▲19	▲18	▲30	▲24	▲32	▲22	

不動産業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	17.6	12.5	31.3	26.7	21.4	18.8	23.5	17.6	17.6	17.6	17.6
	悪い	-5.9	-12.5	-31.3	-26.7	-28.6	-37.5	-29.4	-17.6	-11.8	-11.8	-11.8
	DI	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	0	6	6	6
売上高判断	増加	11.8	18.8	25.0	26.7	28.6	12.5	17.6	17.6	17.6	17.6	11.8
	減少	-11.8	-37.5	-43.8	-20.0	-21.4	-37.5	-23.5	-23.5	-35.3	-29.4	-23.5
	DI	0	▲19	▲19	7	7	▲25	▲6	▲6	▲18	▲12	▲12
収益判断	増加	17.6	12.5	25.0	26.7	28.6	6.3	11.8	5.9	17.6	11.8	11.8
	減少	-11.8	-25.0	-31.3	-13.3	-21.4	-31.3	-23.5	-29.4	-29.4	-29.4	-17.6
	DI	6	▲13	▲6	13	7	▲25	▲12	▲24	▲12	▲18	▲6
仕入価格判断	上昇	41.2	43.8	43.8	26.7	21.4	25.0	35.3	29.4	17.6	17.6	17.6
	下降	-5.9	-6.3	0.0	0.0	-14.3	-6.3	-11.8	-11.8	0.0	-5.9	-5.9
	DI	35	38	44	27	7	19	24	18	18	12	12
在庫判断	過剰	0.0	12.5	18.8	6.7	0.0	18.8	0.0	5.9	29.4	17.6	17.6
	不足	-41.2	-18.8	-25.0	-26.7	-35.7	-18.8	-29.4	-5.9	0.0	-17.6	-11.8
	DI	▲41	▲6	▲6	▲20	▲36	0	▲29	0	29	0	6
資金繰り判断	楽	0.0	0.0	18.8	6.7	7.1	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	苦しい	-11.8	-18.8	-31.3	-20.0	-35.7	-31.3	-35.3	-35.3	-17.6	-29.4	-29.4
	DI	▲12	▲19	▲13	▲13	▲29	▲31	▲29	▲35	▲18	▲29	▲29
人手判断	過剰	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.3	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0
	不足	-11.8	-18.8	-18.8	-20.0	-28.6	-18.8	-17.6	-29.4	-23.5	-23.5	-17.6
	DI	▲12	▲19	▲19	▲13	▲29	▲13	▲18	▲24	▲18	▲24	▲18
設備状況判断	過剰											
	不足											
	DI											
前年比売上高	増加	5.9	18.8	31.3	13.3	35.7	12.5	23.5	23.5	17.6	23.5	
	減少	-17.6	-25.0	-37.5	-40.0	-21.4	-31.3	-23.5	-29.4	-29.4	-23.5	
	DI	▲12	▲6	▲6	▲27	14	▲19	0	▲6	▲12	0	
前年比収益	増加	5.9	18.8	25.0	13.3	35.7	12.5	17.6	17.6	17.6	23.5	
	減少	-23.5	-31.3	-37.5	-40.0	-14.3	-31.3	-29.4	-23.5	-29.4	-23.5	
	DI	▲18	▲13	▲13	▲27	21	▲19	▲12	▲6	▲12	0	

業種別主要DIの推移

(資料3)

運輸業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	11.8	5.9	0.0	18.8	31.3	23.5	18.8	0.0	5.9	29.4	23.5
	悪い	-70.6	-52.9	-52.9	-50.0	-37.5	-35.3	-50.0	-37.5	-29.4	-23.5	-35.3
	DI	▲ 59	▲ 47	▲ 53	▲ 31	▲ 6	▲ 12	▲ 31	▲ 38	▲ 24	6	▲ 12
売上高判断	増加	23.5	29.4	5.9	31.3	41.2	58.8	0.0	50.0	29.4	47.1	11.8
	減少	-29.4	-41.2	-52.9	-31.3	-17.6	-29.4	-50.0	-31.3	-35.3	-5.9	-41.2
	DI	▲ 6	▲ 12	▲ 47	0	24	29	▲ 50	19	▲ 6	41	▲ 29
収益判断	増加	17.6	23.5	5.9	18.8	23.5	41.2	0.0	18.8	29.4	35.3	11.8
	減少	-52.9	0.0	-70.6	-31.3	-23.5	-29.4	-68.8	-50.0	-35.3	-5.9	-52.9
	DI	▲ 35	24	▲ 65	▲ 13	0	12	▲ 69	▲ 31	▲ 6	29	▲ 41
材料価格判断	上昇	88.2	64.7	58.8	62.5	58.8	52.9	87.5	75.0	58.8	52.9	29.4
	下降	-5.9	-5.9	-5.9	-6.3	0.0	0.0	0.0	-6.3	-5.9	-29.4	-17.6
	DI	82	59	53	56	59	53	88	69	53	24	12
在庫判断	過剰											
	不足											
	DI											
資金繰り判断	楽	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9
	苦しい	-47.1	-41.2	-58.8	-43.8	-41.2	-41.2	-43.8	-31.3	-41.2	-29.4	-41.2
	DI	▲ 41	▲ 35	▲ 59	▲ 44	▲ 41	▲ 41	▲ 44	▲ 31	▲ 41	▲ 29	▲ 35
人手判断	過剰	5.9	0.0	5.9	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	5.9
	不足	-47.1	-47.1	-41.2	-56.3	-58.8	-82.4	-68.8	-56.3	-58.8	-70.6	-58.8
	DI	▲ 41	▲ 47	▲ 35	▲ 50	▲ 59	▲ 82	▲ 56	▲ 56	▲ 59	▲ 71	▲ 53
設備状況判断	過剰	5.9	11.8	29.4	6.3	11.8	0.0	12.5	6.3	5.9	0.0	5.9
	不足	-17.6	-11.8	-23.5	-37.5	-35.3	-35.3	-31.3	-25.0	-23.5	-35.3	-29.4
	DI	▲ 12	0	6	▲ 31	▲ 24	▲ 35	▲ 19	▲ 19	▲ 18	▲ 35	▲ 24
前年比売上高	増加	29.4	17.6	35.3	31.3	47.1	41.2	31.3	50.0	35.3	35.3	
	減少	-35.3	-41.2	-41.2	-43.8	-29.4	-23.5	-18.8	-31.3	-23.5	-23.5	
	DI	▲ 6	▲ 24	▲ 6	▲ 13	18	18	13	19	12	12	
前年比収益	増加	23.5	17.6	35.3	25.0	41.2	41.2	37.5	37.5	29.4	17.6	
	減少	-64.7	-52.9	-47.1	-37.5	-29.4	-35.3	-31.3	-25.0	-23.5	-11.8	
	DI	▲ 41	▲ 35	▲ 12	▲ 13	12	6	6	13	6	6	

全産業		R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	R7年 6月	R7年 9月	R7年 12月	予想 R8年3月
業況判断	良い	19.1	21.7	16.4	15.3	17.0	20.7	16.5	15.2	15.4	19.7	14.2
	悪い	-37.1	-33.0	-44.2	-41.8	-35.9	-36.8	-42.5	-39.7	-36.5	-33.5	-34.3
	DI	▲ 18	▲ 11	▲ 28	▲ 26	▲ 19	▲ 16	▲ 26	▲ 25	▲ 21	▲ 14	▲ 20
売上高判断	増加	28.5	31.1	20.1	24.6	30.0	31.2	21.4	24.0	24.4	28.2	18.0
	減少	-29.9	-31.1	-45.4	-41.8	-34.6	-31.9	-43.5	-44.2	-33.5	-29.0	-33.3
	DI	▲ 1	0	▲ 25	▲ 17	▲ 5	▲ 1	▲ 22	▲ 20	▲ 9	▲ 1	▲ 15
収益判断	増加	21.9	28.5	16.7	22.8	19.6	23.2	19.1	18.3	18.0	21.6	14.5
	減少	-36.5	-30.7	-45.4	-42.5	-37.7	-32.7	-46.9	-46.3	-34.6	-30.6	-32.9
	DI	▲ 15	▲ 2	▲ 29	▲ 20	▲ 18	▲ 10	▲ 28	▲ 28	▲ 17	▲ 9	▲ 18
仕入・原材料 価格判断	上昇	69.0	61.4	57.2	62.7	64.6	61.6	65.6	59.1	54.1	62.0	49.8
	下降	-4.0	-3.7	-3.7	-2.6	-1.9	-1.5	-3.4	-5.1	-3.8	-4.7	-5.1
	DI	65	58	54	60	63	60	62	54	50	57	45
在庫判断	過剰	13.5	13.4	12.3	9.9	8.3	10.6	7.2	9.4	8.6	9.0	9.5
	不足	-9.3	-8.6	-6.6	-5.2	-7.4	-4.8	-11.1	-7.4	-6.2	-8.0	-5.5
	DI	4	5	6	5	1	6	▲ 4	2	2	1	4
資金繰り判断	楽	7.3	7.9	9.3	8.2	6.9	6.1	5.7	5.0	6.0	5.5	5.5
	苦しい	-25.6	-22.1	-26.4	-25.7	-27.4	-24.0	-29.5	-28.3	-26.7	-24.0	-29.4
	DI	▲ 18	▲ 14	▲ 17	▲ 18	▲ 20	▲ 18	▲ 24	▲ 23	▲ 21	▲ 19	▲ 24
人手判断	過剰	5.5	4.9	7.5	8.6	4.7	7.3	7.3	8.9	7.5	5.1	7.9
	不足	-35.5	-41.2	-37.3	-33.3	-36.4	-37.8	-36.9	-33.5	-33.2	-38.6	-33.2
	DI	▲ 30	▲ 36	▲ 30	▲ 25	▲ 32	▲ 31	▲ 30	▲ 25	▲ 26	▲ 33	▲ 25
設備状況判断	過剰	6.6	5.2	9.1	7.1	4.9	4.5	7.8	6.7	6.9	4.2	6.4
	不足	-16.8	-15.5	-17.4	-18.7	-19.3	-19.4	-13.9	-15.9	-16.7	-20.2	-19.2
	DI	▲ 10	▲ 10	▲ 8	▲ 12	▲ 14	▲ 15	▲ 6	▲ 9	▲ 10	▲ 16	▲ 13
前年比売上高	増加	30.3	30.3	25.7	25.8	27.3	27.8	24.9	29.5	24.1	25.1	
	減少	-31.4	-39.3	-40.5	-43.1	-41.2	-38.0	-40.6	-43.0	-35.7	-39.2	
	DI	▲ 1	▲ 9	▲ 15	▲ 17	▲ 14	▲ 10	▲ 16	▲ 14	▲ 12	▲ 14	
前年比収益	増加	24.1	25.5	22.7	21.0	22.7	22.1	21.8	22.1	21.4	21.6	
	減少	-41.6	-41.9	-45.4	-42.3	-40.0	-42.2	-42.1	-44.2	-36.5	-40.0	
	DI	▲ 18	▲ 16	▲ 23	▲ 21	▲ 17	▲ 20	▲ 20	▲ 22	▲ 15	▲ 18	

# 特別調査「2026年(令和8年)の経営見通し

(資料4)

問1 2026年の日本の景気についてどのように見通しているか

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.非常に良い	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2.良い	2	0.8%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3.やや良い	28	11.0%	8	11.8%	2	9.5%	3	6.5%	3	8.6%	5	9.8%	2	11.8%	5	29.4%
4.普通	91	35.7%	17	25.0%	13	61.9%	24	52.2%	13	37.1%	11	21.6%	9	52.9%	4	23.5%
5.やや悪い	92	36.1%	29	42.6%	4	19.0%	15	32.6%	14	40.0%	23	45.1%	4	23.5%	3	17.6%
6.悪い	37	14.5%	12	17.6%	2	9.5%	2	4.3%	3	8.6%	11	21.6%	2	11.8%	5	29.4%
7.非常に悪い	5	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	2	5.7%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	255	100.0%	68	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

問2 2026年の自社の業況をどのように見通しているか

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.非常に良い	1	0.4%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2.良い	3	1.2%	3	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3.やや良い	35	13.7%	11	16.2%	2	9.5%	7	15.2%	3	8.6%	5	9.8%	2	11.8%	5	29.4%
4.普通	105	41.2%	20	29.4%	14	66.7%	20	43.5%	17	48.6%	18	35.3%	10	58.8%	6	35.3%
5.やや悪い	74	29.0%	25	36.8%	3	14.3%	13	28.3%	10	28.6%	17	33.3%	3	17.6%	3	17.6%
6.悪い	31	12.2%	8	11.8%	2	9.5%	5	10.9%	3	8.6%	9	17.6%	1	5.9%	3	17.6%
7.非常に悪い	6	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	2	5.7%	2	3.9%	1	5.9%	0	0.0%
合計	255	100.0%	68	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

問3 自社の売上高の伸び率は2025年に比べてどのくらいになると見通しているか

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.30%以上の増加	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
2.20~29%の増加	3	1.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
3.10~19%の増加	11	4.3%	1	1.5%	2	9.5%	3	6.5%	1	2.9%	2	3.9%	2	11.8%	0	0.0%
4.10%未満の増加	55	21.7%	21	31.3%	2	9.5%	8	17.4%	8	22.9%	7	13.7%	1	5.9%	8	47.1%
5.変わらない	106	41.7%	28	41.8%	12	57.1%	17	37.0%	14	40.0%	18	35.3%	10	58.8%	7	41.2%
6.10%未満の減少	44	17.3%	10	14.9%	3	14.3%	12	26.1%	9	25.7%	9	17.6%	1	5.9%	0	0.0%
7.10~19%の減少	21	8.3%	5	7.5%	2	9.5%	6	13.0%	1	2.9%	4	7.8%	2	11.8%	1	5.9%
8.20~29%の減少	7	2.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	4	7.8%	0	0.0%	1	5.9%
9.30%以上の減少	5	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	3	5.9%	1	5.9%	0	0.0%
合計	254	100.0%	67	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

問4 自社の業況が上向き転換点をいつ頃と見通しているか

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
1.すでに上向いている	29	11.6%	5	7.8%	3	14.3%	4	8.7%	4	11.4%	6	11.8%	2	11.8%	5	29.4%
2.6か月以内	40	15.9%	11	17.2%	3	14.3%	11	23.9%	4	11.4%	5	9.8%	4	23.5%	2	11.8%
3.1年後	39	15.5%	16	25.0%	2	9.5%	8	17.4%	5	14.3%	5	9.8%	2	11.8%	1	5.9%
4.2年後	26	10.4%	8	12.5%	4	19.0%	2	4.3%	1	2.9%	7	13.7%	1	5.9%	3	17.6%
5.3年後	24	9.6%	4	6.3%	2	9.5%	3	6.5%	4	11.4%	8	15.7%	2	11.8%	1	5.9%
6.3年超	21	8.4%	7	10.9%	2	9.5%	1	2.2%	5	14.3%	5	9.8%	1	5.9%	0	0.0%
7.業況改善の見通しは立たない	72	28.7%	13	20.3%	5	23.8%	17	37.0%	12	34.3%	15	29.4%	5	29.4%	5	29.4%
合計	251	100.0%	64	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	51	100.0%	17	100.0%	17	100.0%

問5 紙の手形・小切手の使用状況と使用の理由について

(単位:先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
使 っ て い る	1.取引先との慣行で使わざるを得ない	31	12.3%	10	14.7%	7	35.0%	7	15.2%	4	11.4%	2	4.0%	0	0.0%	1	5.9%
	2.経理事務の変更が困難	5	2.0%	1	1.5%	0	0.0%	1	2.2%	1	2.9%	1	2.0%	1	5.9%	0	0.0%
	3.コスト面で現状のままが最適	10	4.0%	3	4.4%	1	5.0%	2	4.3%	1	2.9%	1	2.0%	0	0.0%	2	11.8%
	4.でんさい、IBはセキュリティ面に懸念	3	1.2%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.でんさい、IBの操作面に懸念	5	2.0%	0	0.0%	1	5.0%	1	2.2%	0	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	1	5.9%
	6.その他	7	2.8%	5	7.4%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
小計	61	24.1%	20	29.4%	9	45.0%	12	26.1%	6	17.1%	9	18.0%	1	5.9%	4	23.5%	
や め た	7.でんさい	21	8.3%	11	16.2%	0	0.0%	3	6.5%	0	0.0%	6	12.0%	0	0.0%	1	5.9%
	8.IB	28	11.1%	6	8.8%	3	15.0%	4	8.7%	1	2.9%	12	24.0%	0	0.0%	2	11.8%
	9.その他	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
	小計	51	20.2%	17	25.0%	3	15.0%	7	15.2%	2	5.7%	18	36.0%	1	5.9%	3	17.6%
10.そもそも使っていない	141	55.7%	31	45.6%	8	40.0%	27	58.7%	27	77.1%	23	46.0%	15	88.2%	10	58.8%	
合計	253	100.0%	68	100.0%	20	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	50	100.0%	17	100.0%	17	100.0%	